

情報技術科

将来活躍が期待される職業
ソフトウェア開発
ネットワーク構築・管理



業務アプリやWebアプリなどのソフトウェアの開発分野で活躍できるエンジニアを育成します。



プログラマーになりたい!

情報技術科 2年 天野 亜美

「ホームページって何だろう?」私は高校生の頃、ふと疑問に思うことがありました。調べると、あるプログラミング言語で構成されていることが分かり、これが私の情報技術へ興味を抱く第一歩となりました。そして将来プログラマーになりたいと考えた私は、情報技術科へ入学しました。入学から1年経ち、基本的なプログラミング技術を理解できるようになりました。現在も就職活動を行いながら、卒業に向けて勉強を続けていますが、「集中して物事に取り組む姿勢」と「分からないことを放置せず先生や他の仲間と相談するコミュニケーション能力」が重要ということがわかりました。プログラムに熱意があれば難しい課題も乗り越えられると思います。プログラマーになりたい皆さん、ぜひ本校の情報技術科を訪問してください。

ソフトウェアの設計・プログラミングを中心にデータベースやネットワークなど幅広く学びます。ただ学ぶのではなく、エンジニアに必要な「考える力」、「やり遂げる力」を身につけます。

▶ 学びのポイント

少人数制の個別指導

エンジニア経験豊富な教員の授業により、エンジニアにとって必要となる「バグのないソフトウェアを開発するポイント」や「安全なソフトウェアを開発するコツ」等々、「実践的な技術」を身につけることができます。また、少人数クラスの個別指導によって、疑問点を気軽に聞ける学習環境になっています。

プログラムの基礎から応用まで学べる

カリキュラムの多くは「自分で考えてプログラムを作成する実習形式」となっており、2年間の実習でさまざまなプログラミング言語を身につけ、いろいろなプログラムを作成します。基礎からしっかり学び、経験を積み重ねることで、確実に技術を身につけることができます。

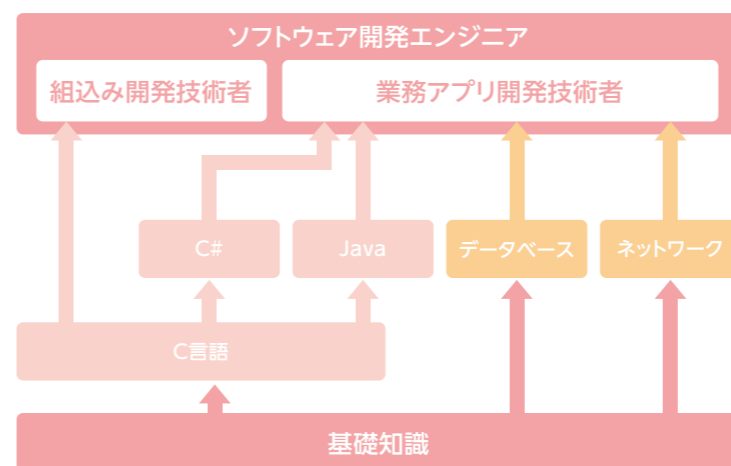
コミュニケーション能力も鍛えます

就職後を見据え、「パワフル新入社員」になるためのカリキュラムが用意されています。プログラミング技術だけではなく、社会人として必要な「コミュニケーション能力」の向上を意識し、複数人で協力してソフトウェアを作成する「グループワーク」の特別授業にも取り組んでいます。

基本情報技術者試験にも対応したカリキュラム

国家試験である「基本情報技術者試験(FE)」に対応したカリキュラムで試験合格を目指し、さらに授業外でも対策講座を実施するなど、試験合格を全面的にサポートしています。また、「午前試験免除認定団体」の認定を受けており、学内で行われる修了試験に合格することで「国家試験の午前試験免除資格」を得ることができます。

▶ カリキュラムマップ



▶ 主な履修科目

学科	実験・実習
計算機工学	C言語実習
ネットワークシステム	C#実習
オペレーティングシステム	.NET実習
データベース	Java実習
データ工学	ソフトウェア工学実習
	情報工学実習
	セキュアプログラミング実習
	ネットワークプログラミング実習
	組込ソフトウェア実習
	図形処理実習

身につく“ちから”



- 情報技術に関する知識・技術を有し、多種多様なシステム開発に対応できる
- プログラミング言語に関する知識・技術を有し、ソフトウェアの開発ができる
- データベース・Webに関する知識・技術を有し、Webを含む業務系アプリケーション開発ができる
- マイクロコンピュータに関する知識・技術を有し、組み込みシステムのソフトウェア開発ができる
- 通信プロトコル(TCP/IP)・サーバに関する知識・技術を有し、LAN環境およびサーバの構築ができる

▶授業の特長

ソフトウェア開発技術者の育成をめざした授業内容

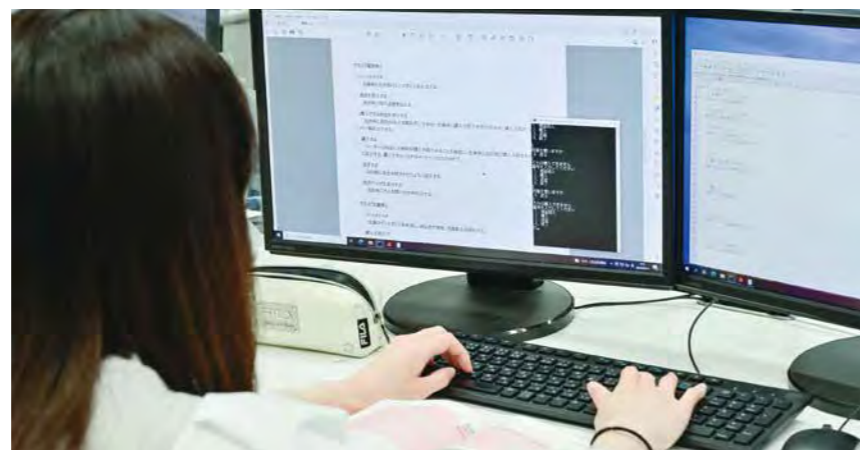
情報技術という専門性に特化して、基礎からより高度な技術まで2年間で積み上げるカリキュラムとなっており、卒業までに自力でWebアプリケーションの開発ができるようになります。高度な技術に触れたい学生にはオブジェクト指向の設計技法も習得でき、ソフトウェア開発技術者になるためのエッセンスが凝縮された内容になっています。理系・文系やプログラム経験の有無には関わらず、安心して学ぶことができます。



▶特色ある授業

セキュアプログラミング実習

ニュースで「ソフトウェアの不具合により、情報漏洩・」なんて聞きませんか?セキュリティを意識せずに作ったソフトウェアは情報漏洩を引き起こす可能性があります。この授業ではソフトウェアの弱点を知り、弱点を回避するプログラミング技術を学びます。



エンジニアや研究員による授業

情報技術科では企業の現役エンジニアより最前線の技術を、研究機関の研究員よりこれからの技術を学ぶことができる授業も実施しています。日々の授業で学ぶ内容が仕事として作るプログラムにどのように使われているか、またこれからの技術を学ぶためのアプローチ方法など、より高いスキルを持ったエンジニアになるための授業です。2020年度は「CNNで画像認識」に関する授業を実施しました。

企業採用担当者との座談会

就職活動を目前に控えた1年次の12月に、企業の方々に疑問を投げかけたり、不安に対するアドバイスをいただいたりすることで、目指すべき社会人像を明確にします。ざっくばらんな質問や時には大爆笑が起きることもあり、楽しい授業となっています。

卒業研究

Javaによる材料積算アプリ開発 青柳 颯真

私の父は建築業を営んでおり、普段から「設計図をもとに建築に必要な材料を求めるのは大変だから自動化したい」と言っていました。学生時代に何かの役に立つソフトを開発したいという私の思いもあり、卒業研究のテーマを決めました。本ソフトはJavaで記述していて、画像ファイルである設計図面を取り込み、OpenCVと呼ばれる画像処理技術を駆使することで、求めたい材料の必要数を自動的に計算することができます。ソフトの仕様やプログラムのソースコードなど細部にこだわりながら実用的なソフトを開発することができました。

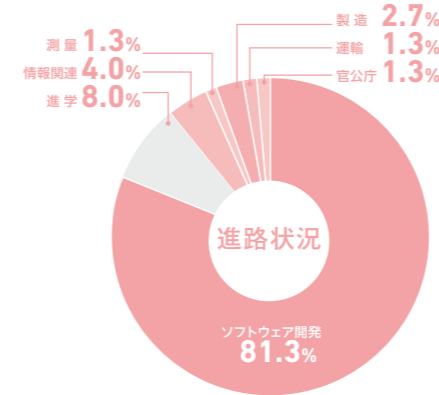


2021年度卒業研究テーマ

- 5接点マトリクスを使った音楽ゲームの開発
- IoTを活用した体重計の作成
- Juliusを用いた音声認識機能付き感情表現ボード
- AndroidStudioによる学習アプリ開発
- 体温測定と出欠管理システムの開発
- AIを用いた文字認識アプリの開発
- 遺伝的アルゴリズムを用いたAI開発
- ナンバープレート認識プログラムの開発
- OpenCVを用いた顔認識による人数把握と映像撮影

▶就職・進学状況

(過去3年)



ソフトウェア開発企業への就職に有利
情報技術科は毎年多くの企業から求人を受けますが、その企業のほとんどは卒業生が就職した企業です。卒業生が就職先企業で活躍し、認められているからこそ産業技術短大の学生が選ばれています。学科職員だけでなく、キャリアセンターのスタッフも含めた体制で就職活動のサポートを行っており、少人数制ならではのきめ細かいフォローを行っています。

就職先企業	
アドバンステクノロジー(株)	(株)DTS
(株)イオ	東京コンピュータサービス(株)
(株)エーティーエルシステムズ	(株)トップエンジニアリング
(株)エスピーシー	日産自動車(株)
(株)カルク	(株)日本システムコンサルタント
(株)キーポート・ソリューションズ	(株)ネオシステム
(株)ギブ・アンド・テイク	ネクサート(株)
菊水電子工業株	(株)プライムシステムデザイン
グロースエクスパートナーズ(株)	(株)ブリリアント
光洋電子工業(株)	(株)ミラプロ
(株)サイス	(株)ユニ・テクノロジー
(株)シックス	ユニバーサルコンピューター(株)
秀峰システム(株)	(株)リンクレア
(株)ソフトサービス	(株)レゾナント・システムズ
(株)ディスコ	(株)ワイ・シー・シー

進学先	
関東職業能力開発大学校 応用課程	近畿職業能力開発大学校 応用課程
東海職業能力開発大学校 応用課程	

OG 株式会社ワイ・シー・シー
第二行政システム部
小林 明 さん
(2019年度卒業/山梨英和高校出身)

私は自治体の保健行政業務に関するシステムの設計工程を担当しています。設計工程は直接お客様とやり取りをする機会が多く、時にはうまく伝わらずに悩むこともあります。しかし導入したシステムがお客様から「以前より使いやすい」と褒められると仕事へのモチベーションが上がり、この仕事をして良かったと思います。学生時代に勉強したプログラミング言語やデータベースの技術が仕事ではとても役に立っています。また、在学中に企業の方から話を聞く機会もあり、就職先を決める際にも参考にになりました。これからもお客様をもっと笑顔にできるシステムの開発ができるように、新しい技術を勉強し、お客様のご要望を聞き取る力に磨きをかけてがんばっていきます。



企業代表者 株式会社ワイ・シー・シー
第二行政システム部
中込 孝 様

小林さんは顧客との打ち合わせでも應ずることなく話ができるため、とても入社2年とは思えない「できた後輩」です。また新しい技術の知識も豊富なため、ときには教えてもらうこともあります。コミュニケーション力と技術力を発揮して、これからも長く活躍してほしいと願っています。産業技術短期大学の卒業生は、技術は当然持っていると思っています。あとは顧客とのコミュニケーションができるようになれば早い段階でSEとして活躍できるため、多くの卒業生が入社後すぐに活躍しています。これからは高い技術力に加えてコミュニケーション力を持った人材の輩出を期待しています。



プログラミングを実践する

私たちはインターネットを利用して、買い物をしたり、銀行振り込みをしたり、チケットの予約を行ったり、など様々な情報システムを便利に利用しています。実社会における多くの情報を取り扱う課題はコンピュータで動作するソフトウェアによって解決していくことが可能で、パソコンやスマートフォンなどコンピュータシステムに自由なプログラムを作成して新たな機能を実現することができます。このようなシステムで使われるソフトウェアを開発するためにはプログラミングが必要です。

情報技術科では、就職してからも使えるソフトウェア開発のための実践的プログラミング技術の習得を目指していて、C言語やJavaなどのプログラミング言語を用いたプログラミングをたっぷり時間をかけて学ぶことができます。そのため多くの卒業生はソフトウェア開発を業務とする企業に就職してプログラマーとして活躍していますので、プログラマーになりたいという人には情報技術科がお勧めです。

塩山キャンパス 情報技術科
山下 吉仁 教授

観光ビジネス科

将来活躍が期待される職業
ホテルマン 旅行業
 その他観光関連産業（観光施設、交通業等）

観光
 ビジネス



ホテルや旅行会社などの
 観光産業で活躍できる
 ホスピタリティあふれる
 人材を育成します。



自分で作る明るい未来

観光ビジネス科 2年
 保坂 拓哉

コロナ禍での学生生活は制限が多く大変ですが、仲間と協力し乗り越えています。これまで、国内旅行業務取扱管理者試験に向けて日々勉強に取り組み旅行業に関する知識を学び、清里や富士急ハイランドなど校外学習で多くのことを体験できました。

1年後期には、ホテルに関する基本的な知識やレストランサービスについて学ぶホスピタリティ・コースを選択しました。リゾナーレ八ヶ岳でのインターンシップをとおして、学校で学んだホテルの知識やレストランサービスを実際に活かしたことは、自信につながりました。お客様にサービスをすることの楽しさや大変さを知ることができ、さらに、ホテル業はお客様の一生の思い出を作る手助けをするやりがいのある素晴らしい仕事だと実感でき、将来の進路も明確になりました。

産業技術短大には、先生が親身に寄り添ってくれ安心して相談できる環境と、興味あることに積極的に取り組める環境があります。学生生活をおとして自分の未来に向かって挑戦しつづけていきたいです。

観光ビジネス科では、ホスピタリティを基本理念として、宿泊業や旅行・観光関連産業に必要となる専門的な知識・技術を学びます。ホテルや旅行会社などでの実習を通じて、本物の力を身に付けるプログラムが大きな特徴となっています。

▶学びのポイント

おもてなしの心、接客力を磨く

心の底からおもてなしするという姿勢は、必ずお客様に伝わりません。一つ一つの行動に思いやりを持って、喜びや感動を共有できる、ホスピタリティ精神を持った人材を育成します。そのため、日頃から挨拶や姿勢、身だしなみといった自分自身の接客力を磨きます。

多彩な講師陣

観光やホテル、旅行業の専門家である職員と、業界トップクラスの専門性を持った講師陣が講義や実習を担当します。また、独自の経営で、新たな価値を創造する経営者や地域の観光を牽引するリーダーを招いて、授業を行います。

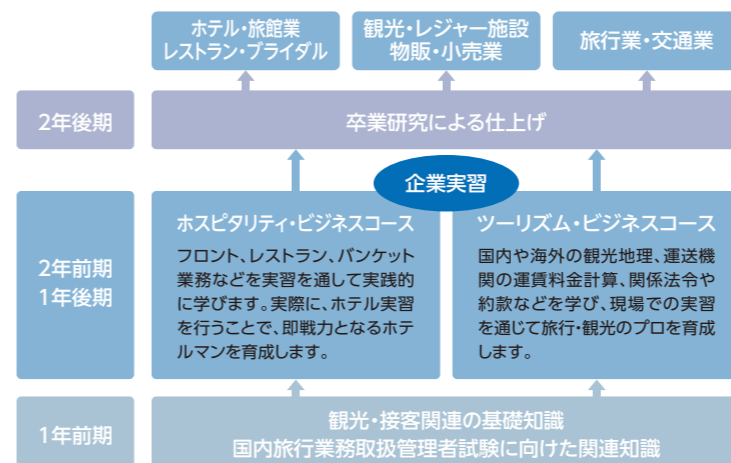
専門性を深める2つのコース

1年後期から、ホテルマンとしての専門的な知識と技術を身に付け、ホスピタリティマインドを備えた人材を育成する「ホスピタリティ・ビジネスコース」と、観光地調査、ツアーの企画、旅程表の作成などを行い、旅行・観光のプロとして必要な実践的な知識と技術を習得する「ツーリズム・ビジネスコース」に分かれ、専門性を深めます。

企業実習で即戦力を目指します

授業科目として実施する県内のホテルや旅行会社などでの約1ヶ月間の長期の企業実習だけでなく、各企業が実施するインターンシップへの学生の主体的な参加も奨励しており、学生の実践的な学びの活動の支援にも取り組みます。仕事への理解を深めるとともに、実際のお客様と接することで、自分自身の知識と技術を向上させ、プロとして働く自信を深めます。

▶カリキュラムマップ



▶主な履修科目

専門系共通科目	ホスピタリティ・ビジネスコース
郷土観光論	宿泊業務理論・実習
外国語会話	料飲業務理論・実習
観光振興論	サービス応用実習
接客サービス実習	インターンシップ
情報処理実習	
インバウンド	
企画及び宣伝実習	ツーリズム・ビジネスコース
ワインリゾート演習	
	海外観光資源
	観光事業論
	海外旅行実務
	インターンシップ

\\ 身につく“ちから” //



- 旅行業に必要な法律、各種約款、観光資源、運賃・料金に関する知識を有し、旅行業の業務ができる
- 宿泊部門、料飲部門に必要なサービス技術を有し、ホテルマンとしての業務ができる
- 観光産業に適応した、アプリケーションソフトの知識・技術を有し、実務に活用できる
- 地域固有の資源や産物を観光資源として活用する手法を有し、地域活性化プランの作成や提案ができる
- 外国人旅行者の行動特性や嗜好等の知識を有し、外国人旅行者への的確な対応ができる
- 社会人に必要な就業意識、コミュニケーション能力、問題解決能力を有し、実践的に対応できる

▶授業の特長

観光・接客業のスペシャリスト育成をめざした授業内容

1年前期では、観光・接客関連の基礎知識について、講義科目を中心に学び、後期から「ホスピタリティ・ビジネス」「ツーリズム・ビジネス」の2コースにわかれ、企業実習などを通じて各分野で活躍するため、より深い専門知識や接客サービスを実習を通じて身につけます。併せて、広告宣伝技法、プレゼンテーション技法、アプリケーションソフトの操作技法、マーケティングなどのビジネススキルを身につけ、ホスピタリティ精神あふれる実務的な技術を有するスペシャリストの育成を目指します。また、多くの科目でアクティブラーニング、双方向的な授業の展開を推進しています。



▶特色ある授業

資格試験へのチャレンジ

旅行業に関する法令、運送宿泊約款や運送機関の料金計算をはじめとした、国内・海外旅行実務を系統的に学び、1年次には全員が国内旅行業取扱管理者試験を、2年次にツーリズム・ビジネスコースの学生は、総合旅行業取扱管理者試験の合格を段階的に目指します。

また、ワープロや簿記などのビジネス系の資格にも挑戦、合格をする学生も多数います。

ワインリゾート演習

食と観光は親和性が高く、世界的にも美食の旅が注目されており、山梨においてもワインや地元食材を使った料理を目的に訪れる観光客が増えています。

ワインリゾート演習では、ワインや食材の知識・調理法、ワインイベントへの参加、先進地への校外学習を通じて、ワインに合うフードメニューの提案や食を通じた観光企画ができる人材を育成するプログラムとして2022年から導入します。



観光の今を学ぶ

「観光振興論」

日々の暮らしの中にある地域の風景や自然、建造物などを見つめ直して観光資源として活用する手法や、人が集い、交流する場を創出する取り組み、フィールドワークやゲストスピーカーを招いて学びます。



「インバウンド」

観光産業では、外国人旅行者への対応も求められています。その重要性と日本人とは違う特性やアプローチ方法を理解するため、観光の現場に赴き、外国人へのインタビューなどを実践し、客観的でグローバルなものの見方や考え方を身につけ、適切なサービスや情報を提供するための知識・技術を習得します。

学外活動

衰退する地方部では、その打開策として観光振興や町おこし策のコンテストや、イベントが行われています。観光ビジネス科でも、PBL(プロジェクト型学習、課題解決型学習)の一環として、コンテストやイベントに学生が参加し、実績を残しています。

コンテスト受賞歴

「大学生観光まちづくりコンテスト」：観光庁長官賞、JTB賞、山梨県知事賞、JTB訪日インバウンドビジネス推進部賞
「学生がつくる山梨県の着地型旅行プランコンテスト」：株式会社全旅賞

イベント参加

「塩の山ワインフェス」、
「甲州天空がばちゃプロジェクト」、
「かつぬま朝市」など



卒業研究

2021年度卒業研究テーマ

卒業研究では学びの集大成として、各自でテーマを設定し、習得した知識・技術を活用した研究を行います。その結果を論文にまとめ、成果についてはプレゼンテーション技法を活用し発表をします。

【観光振興・地域振興】

- 地方創生の拠点となる「道の駅」の可能性
- 観光開発による地域活性化
～清里の活性化に応用することはできるのか～
- 観光×歴史
～甲府市の現状を踏まえて～
- 甲州市のやさしい街づくり
～インバウンド受入環境の向上～
- 都留の特産品を使ったメニュー開発

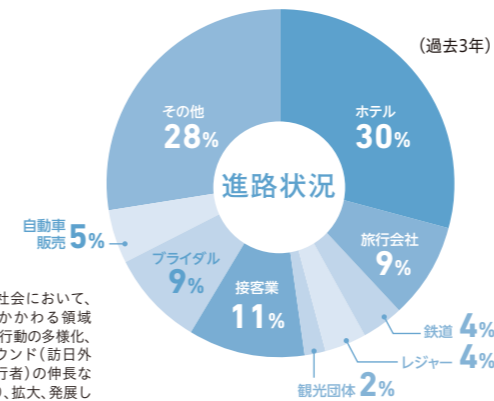
【観光行動・文化】

- 観光資源としてみたモータースポーツ
- コロナ差別の現状と日本人旅行者
～コロナ収束後の海外旅行先～
- オタクの観光行動
- 猫の癒しと観光
- 観光は、どのような取り組みでSDGsに貢献しているか

【宿泊・婚礼産業】

- 目的地となる宿泊施設への提言
～ライフスタイルホテルの事例研究から～
- なし婚の改善による山梨県の地方創生への貢献の可能性
～ブライダル業界の現状と山梨県の地方創生への課題～
- 誰のための、何のための結婚式か
～なし婚の現状とフリーランスの働き方～
- リノベーション宿泊施設の可能性

▶就職・進学状況



現代社会において、観光がかかわる領域は、観光行動の多様化、インバウンド(訪日外国人旅行者)の増大などにより、拡大、発展しています。そのため、観光ビジネス科の卒業生が活躍するフィールドは、宿泊業、旅行業、運輸業を中心に広範囲にわたります。また、学内での教育、学外での実習を通じて養成する高い専門性と広い社会性、そしてホスピタリティは、観光関連産業に限らず、多方面からも必要とされています。加えて、学生が夢に描く就職を叶えられるよう、個別相談・指導などを通して、就職活動をサポートしていきます。

就職先企業	
(株)アルテミス (ホテルキーフォレスト北社)	(株)ひらまつ 富士観光開発(株)
(株)石和名湯旅館糸柳	富士急行(株)
小田急電鉄(株)	(株)富士急ハイランド
(株)小田急リゾート	富士屋ホテル(株)
(一社)富士河口湖観光連盟	(株)フジランド
近畿日本ツーリスト(株)	(株)プリンスホテル
(株)湖山亭うぶや	(株)ベルクラシック東京
(有)湖南荘	(株)星野リゾート(リゾートレハケ岳)
サントリーパブリシティサービス(株)	(株)ホテルオークラ東京
新幹線メンテナンス東海(株)	(株)目黒雅叙園
(株)タビックスジャパン	森トラストホテルズ&リゾート(株)
中央観光(株)(ホテル鐘山苑)	山梨峡北交通(株)
(株)千代田(セレス甲府)	山梨県庁
東京地下鉄(株)(東京メトロ)	山梨交通(株)
(株)東急リゾート	(株)山梨中央銀行
日新トラベルサービス(株)	(株)KPGホテル&リゾート(河口湖ふふ)
(株)日本旅行	リゾートトラスト(株)
ハイランドリゾート(株)	(株)YBST&L



株式会社ホテルオークラ東京

宴会サービス課 キャプテン 大江 友乃 さん
(2017年度卒業/山梨県立上野原高校出身)

私は今年で入社5年目になります。The Okura Tokyoの宴会サービス課に所属し、アシスタントとして一般宴会はもちろん婚礼など多種多様な宴会に携わっております。「世界をもてなすオークラ」の通り、The Okura Tokyoを利用されるお客様は一般のお客様だけでなく、皇族や国賓、大手企業の役員なども多く、日々の仕事に緊張感を持ち、やりがいを感じております。

在学中に学んだ専門的な知識と実践的な実技は、どれも現在の業務に生きています。今後も、さらに磨きをかけ、女性キャプテンである阿井さんのようにお客様から愛され仲間からも信頼されるようなスタッフを目指し、努力してまいります。

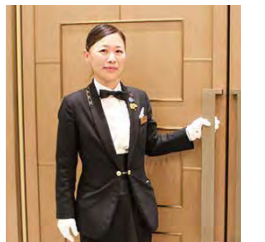


株式会社ホテルオークラ東京

宴会サービス課 アシスタントマネージャー
阿井 希美 様

The Okura Tokyoで開催されるご宴席は、会議や講演会、祝賀会や株主総会、結婚披露宴など様々です。大江さんは、宴会サービス課のアシスタントとして、ご宴席の前日は、細かなチェックをしながら会場のセッティングを行い、ご宴席当日は会場担当者をサポートしながら宴席を進行してゆく、非常に重要なポジションで働いています。職場では周りのスタッフについても笑顔で接し、気持ちよく仕事が進むようにしてくれています。

また、レストランサービスの技能検定にもチャレンジし見事に合格!学生時代に学んだ専門的な知識と技能にさらに磨きを掛けています。これからはどの宴席にも通用するサービスを身につけ、女性が活躍出来る場を拡げていってください。期待しております。



観光の現場で輝く人に

山梨には、富士山や南アルプスなどの山々、ブドウや桃といった果樹、自然と大地が織りなす風景、地元の人々が育んできた食文化や伝統工芸品といった地域資源が豊富にあり、多くの旅行者が訪れます。

今後はリニア中央新幹線や中部横断自動車道の新線開通、まだ構想段階ですが、富士山登山鉄道プロジェクトが実現すれば、さらに多くの旅行者が訪れることでしょう。観光は将来有望な産業と言えます。

デジタル全盛の現在ですが、観光の現場では「ヒト」の力が不可欠です。ホテルや旅館、観光施設のスタッフ、ツアーガイドなど、お客様が望んでいることを想像し、相手に寄り添った対応があると、旅行が何倍にも楽しく感じられます。また、地元の魅力を再発見して、その地でなければ体験できないイベントを企画したり、土産物やメニューとして商品化するアイデアや感性も必要となります。

観光ビジネス科では、こうした現場で必要となる対応力を育み、お客様の喜びが自身の喜びと感じられるマインドを備えた人材を育成していきます。

塩山キャンパス 観光ビジネス科

田代 明彦 准教授

College Day

7:30	通学 自宅から自動車通学。1時間以上の運転も愛車・青キューブとの楽しい時間♪
8:40~12:10	1・2時限(材料力学/熱と流体の力学)
	昼休み お母さんのつくってくれたお弁当を食べて、午後もがんばろうっ
13:10~16:40	3・4時限(機械加工実習) 設計図どおりに加工できると、とてもうれしいです
18:00	帰宅
20:00~	勉強・ゲーム ドラクエとあつ森にハマってます

もっと勉強して
将来は半導体
製造技術者に!

塩山キャンパス・生産技術科
秋山 真綾 さん

出身校高

山梨県立甲府昭和高校

好きなこと

愛車・青キューブ、
ゲーム



pick up!

応用課程に進学して、もっと勉強して、たくさんの知識やスキルを身につけたいです。いまは勉強も忙しいですが、自分が好きなことをする時間も大切にしたいと思っています。ゲームや友達とのスマホでのやりとりも楽しいですが、一番のお気に入りには愛車の青キューブです。青キューブと出会ってから、行動範囲も広がって新しい仲間もふえました。これからもずっと大切にします。



▶ 午後の実習前に
ヘンシン!
かっこいいでしょ!?



たいせつな
青キューブは、
いつもピカピカ!

7:00	起床 徒歩通学
8:40~10:20	1時限(外国語会話) ネイティブ・スピーカーの先生との授業です
10:30~12:10	2時限(料飲業務理論) 午後の実習に向けて、サービスの手順などを確認します
12:10~13:10	昼休み まだまだ気を抜けないので、朝食を徹底しています
13:10~16:40	3・4時限(料飲業務実習) ワインに合うピンチョスというスペインの軽食のサービスです
17:00	帰宅 夕飯 家事・趣味などで過ごします
23:00	就寝

接客の
仕事が見たい

観光ビジネス科
北島 夏姫 さん

出身校高

山梨県立巨摩高校

好きなこと

音楽を聴くこと



pick up!

専門分野の実習が多く、楽しく専門知識を身につけることができます。実習では、ベットのメイキングやお客様の案内、フランス料理の提供など実際の業務内容を授業できめ細かく教えてくださるので、即戦力として働ける力をつけることができます。座学でもホテルの経営から料飲サービス、お酒の知識まで幅広く学ぶことができ、将来に役立つと感じています。毎日朝から夕方まで授業があり、土日はないクラスですが楽しく充実感のある生活を送っています。



▲ ピンチョスの資料画像の撮影です



今年は、旅行に行けるかなあ?

7:00	起床
7:30	通学(クルマで50分)
8:40	1時限 半導体工学
10:30	2時限 電子回路設計
12:10	昼休み
13:10	3・4時限 ロボットプログラミング及び実習
16:40	放課後
17:30	アルバイト
22:00	帰宅
24:00	就寝

モノづくりの
現場で働きたい

都留キャンパス・電子技術科
中島 宗汰 さん

出身校高

山梨県立白根高校

好きなこと

音楽



pick up!

電子回路の設計や製作方法それに組み込みプログラミングについて学んでいます。普通科高校から進学した私は、入学した頃は電子工学技術について初めて学ぶことばかりでしたが、電子回路の基本原則から最新のプログラミング言語「パイソン」によるIoT技術まで幅広く学びながら専門的な知識や技術が身につく実感があります。また、都留キャンパスの電子技術科では、少人数で先生との距離感が近く、一人ひとりに合わせて丁寧に教えてもらえるところが魅力の一つです。



整理整頓!モノづくりの基本です。▲



最近よく聴くアーティストは Rex Orange Countyです。『KEEP IT UP』がお気に入りです♪

Campus Calendar

<p>4 Apr.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入学式 ●オリエンテーション ●健康診断 	<p>5 May</p> <ul style="list-style-type: none"> ●春季スポーツ大会 	<p>6 Jun.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オープンキャンパス(塩山・都留) 	<p>7 Jul.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オープンキャンパス(塩山・都留) ●夏休み(~8月) 	<p>8 Aug.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オープンキャンパス(塩山・都留) 	<p>9 Sep.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前期末試験 	<p>10 Oct.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●推薦入学試験(第1次) ●特待生入学試験 ●秋季スポーツ大会 	<p>11 Nov.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●産技祭(学園祭) ●オープンキャンパス(塩山) 	<p>12 Dec.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●推薦入学試験(第2次) 	<p>1 Jan.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●模擬面接 ●ビジネスマナー講座(~2月) 	<p>2 Feb.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般入学試験(前期日程) ●卒業研究発表会 ●後期末試験 	<p>3 Mar.</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業式 ●校内就職ガイダンス ●一般入学試験(後期日程)
---	--	---	--	---	--	--	--	---	--	---	---

2021年度 就職率 100%

産業技術短大では、開校以来、高い就職率を維持しています。

少人数教育のメリットを活かした支援体制、独自のプログラム、教育振興会会員企業の協力によって、学生のキャリア形成・就職活動を全力でサポートします。

卒業生就職状況

(2019年度～2021年度)

卒業年度	卒業生数	就職希望者	進学等希望者	就職者数 (就職率)	
				県内	県外
2019年度	99	94	3	90 (95.7%)	76
				14	
2020年度	106	95	8	94 (98.9%)	79
				15	
2021年度	83	78	5	78 (100%)	71
				7	

就職活動スケジュール

1年次		2年次	
4月	一般教育科目「職業と社会I」講義	4月	企業説明会エントリー参加、就職試験受験 一般教育科目「経済・社会概論」講義
5月		5月	
6月		6月	
7月		7月	
8月	インターンシップ【企業実習型、現場体験型】	8月	
9月		9月	
10月	個別指導 (履歴書・エントリーシートの書き方、SPI試験対策) 一般教育科目「職業と社会II」講義	10月	
11月		11月	
12月		12月	
1月	模擬面接	1月	ビジネスマナー講座
2月		2月	インターンシップ【事前研修型】
3月	校内就職ガイダンス開催 外部主催就職ガイダンス参加	3月	

模擬面接



就職活動に向け、採用試験対策として、1年生全員を対象とした模擬面接の指導を行います。事前に履歴書・エントリーシートの書き方や、採用試験でのマナー等を学び、模擬面接に臨みます。集団面接や個人面接を行います。外部講師とのやりとりは、本番の面接試験さながらで、緊張した雰囲気の中で進みます。最後に外部講師から講評と採用試験に向けたアドバイスを受けます。

ビジネスマナー講座



社会人として必要な基本的ビジネスマナーを身につけるため、外部のスペシャリストを講師に招き、卒業を間近に控えた時期に実施しています。職場でのコミュニケーションの大切さや正しい指示の受け方などについて説明を受けるだけでなく、アポイントの取り方、訪問した場合のあいさつや名刺交換など多くのビジネスマナーについて体験的に学びます。

校内就職ガイダンスの開催



1年生を対象に本校独自の校内就職ガイダンスを就職活動が本格化する時期に毎年開催しています。就職ガイダンスでは、学生の就職活動をサポートするために、本校教育振興会会員企業等に広く働きかけ、合同企業説明会を実施しています。学生は、多くの企業採用担当者から直接、企業の情報を収集することができます。

キャリア・就職サポート01 キャリアセンター

2名のキャリアサポーターが、学生一人ひとりの就職活動をサポートします。面接指導や履歴書・エントリーシートの書き方など就職活動の全般のアドバイスだけでなく、就職に対する不安や質問などの相談にも応じています。

少人数での教育だからこそ、教員・キャリアサポーターが学生一人ひとりと向かいあうことができ、適性を見極めながら、きめ細かな指導をおこなっています。

キャリア・就職サポート02 支援プログラム

インターンシップ



教育振興会会員企業等の協力を得ながら、企業実習や現場体験など様々なインターンシップを積極的に行っています。インターンシップを通して、その業界や企業を知り、就業体験から働くことへの理解を深め、自己の職業適性や将来設計を考えます。産業技術短大での学習内容と仕事を関連づけるきっかけにもなります。

キャリア・就職サポート03 教育振興会

産業技術短大は「創造力豊かな技術者」の養成機関として、産業界のニーズに応じた人材育成を目指すとともに、企業に在職者に対する職業能力開発の中核施設として、産業界の意見を反映した教育を実施しています。また、本校を巣立つ卒業生が企業内で求められる技術を習得できるよう、企業との連携・協力のもとに教育を充実させ、併せて企業実習や就職活動への支援もいただきながら、学生の期待にも応えていくこととしています。このような趣旨のもと、企業等の賛同をいただき「山梨県立産業技術短期大学校教育振興会」を設置し、本校の教育活動を支援いただいています。

- 事業内容
 - ・教育活動に対する助言・指導
 - ・学生の企業実習等の受け入れ
 - ・学生への就職活動支援 他
- 会員数
 - ・138社/団体
 - (2022.5.1 現在)



2021年度 卒業生の声

▶生産技術科/塩山キャンパス
石倉 照大
山梨県立笛吹高校出身

就職先
日産自動車(株)

私は普通科出身で、工業系の知識や技術は全くありませんでした。しかし、高校で学んだ物理や数学を基礎とし、先生方の手厚い指導の下、工業系の知識を身につけることができました。生産技術科は実習が多く、設計から加工までの一連の流れを幅広く学んでいけるので、知識がなくてもイメージをつかみやすいのが特徴です。就職活動では、インターンシップに加え、キャリアセンターの先生方のサポートもあり、無事内定をいただくことができました。大学で学んだ知識や技術は絶対に会社が必要となるので、活かしていけるよう努力をしていきたいです。

▶電子技術科/塩山キャンパス
鮎川 隼翔
山梨県立白根高校出身

就職先
(株)オーテックメカニカル

私は普通科高校出身でついていけるか心配でしたが、先生方による丁寧なレベルに合わせた指導のおかげで電子系の知識や技術を身につけることができました。私が学んだ電子技術科(塩山キャンパス)では、組み込みプログラムや制御工学、電子回路の設計・製作技術などを学び、卒業研究では、その集大成として「画像処理を使った抵抗器選別装置」の製作を行いました。就職活動では、インターンシップや学校主催の就職ガイダンス、キャリアセンターの先生方による面談などの手厚いサポートのおかげで、希望していた製造装置の関連企業に就職することができました。これからは、学校で学んだ知識や技術を活かし、社会に貢献していきたいと思っています。

▶観光ビジネス科
木下 真実
山梨県立山梨高校出身

就職先
(株)小田急リゾート

私は、この学校でビジネスマナーや接客対応、情報処理から語学まで多くの事を学びました。学校の中だけでなく、観光関連の国家資格やホテルでの実習などからも、学びや人との出会いを数多く経験しました。人との出会いに感謝すること、努力することの大切さ、この2年間は学ぶことが沢山あり、正直とても大変でした。しかし、その結果、私は大きく成長したと感じています。充実した生活を送ることができ頑張ってきた学科の先生をはじめ、外部の講師の先生方に感謝しています。就職活動では、思うような結果を得られず、将来に不安を持ちながら過ごしていました。そんな中、学科の担当の先生が、親身になってアドバイスや励ましの言葉をかけて下さり大変救われました。私が進む、ホテル業界は厳しい世界ですが、学校での経験を糧に色々な苦難を乗り越え努力することを怠らず、多くの人から信頼される人になっていきたいです。

▶情報技術科
深澤 翔
甲府市立甲府商業高校出身

就職先
TDK(株)

「情報系の分野で仕事したい!」これが、私が産業技術短大の情報技術科へ進学を決めた理由でした。また高校生のとき参加したオープンキャンパスにおいて、学校の雰囲気が良かったことも、ここへ進学したもう一つの理由です。私の出身高校は情報系だったので、入学当初、授業は簡単に思えました。しかし1年生後半になると沢山の課題提出を求められ、放課後も残って課題提出のため勉強していました。そして共に苦労したクラスメートは、今では良い友人となりました。情報技術科では、プログラミングの基礎から応用まで体系的に学ぶことができ、卒業する頃には見違える実力が身に付いていることに気付くはずで、情報系の勉強が好きであれば楽しい学校だと思うので、興味ある人は産業技術短大のオープンキャンパスへ参加してみてください。

▶生産技術科/都留キャンパス
佐藤 航成
山梨県立富士河口湖高校出身

就職先
(株)NBCメッシュテック

私は普通科高校出身のため生産技術科で勉強する内容については何もわからない状態で入学しました。少し不安でしたが2年間の座学や実習を通して、機械加工や設計に関する技術をしっかりと身につけることができました。授業は少人数で行われるため、疑問がある時に気軽に先生に質問できる環境が私にとって良かったです。就職活動では、インターンシップや就職ガイダンス、履歴書の添削、模擬面接など手厚いサポートを受けることができ第一希望の企業から内定をいただくことができました。就職先では、産業技術短大で学んだ技術や経験を活かして活躍していきたいと思っています。

▶電子技術科/都留キャンパス
森 大夢
山梨県立富士北稜高校出身

就職先
昭和産業(株)

私は総合学科電気情報系列の出身で、電子工学系の分野をもっと専門的に学びたいと思い進学しました。産業技術短大では新しく学ぶことが多くとても不安でしたが、先生方の丁寧な指導で電子工学の知識や技術を身につけることができました。電子技術科では、電子回路の設計方法や製作方法を学ぶだけでなく、最新の電子技術に使われているプログラミング言語『Python』を使ってドローンを制御したり、IoTを使って植物工場を製作したりしながら、最先端の電子工学技術を学ぶことができました。就職活動では、校内就職ガイダンスや模擬面接など学校主催のイベントがあったり、キャリアセンターのジョブサポーターの方に多くのアドバイスをいただいたりして、希望する企業に就職することができました。産業技術短大で学んだことを忘れずにこれからも努力していきたいと思っています。

応用課程への進学

生産技術科・電子技術科・情報技術科では卒業後に更に専門的な技術の習得が可能な職業能力開発大学校応用課程に進学することができます。職業能力開発大学校は北海道から沖縄まで全国に10校ある厚生労働省所管の大学校です。

●進学実績

- [2021年度入学]
関東職業能力開発大学校 5名
東海職業能力開発大学校 2名
- [2022年度入学]
関東職業能力開発大学校 5名

関東職業能力開発大学校

応用課程 進学

[2020年度卒業生]
▶生産技術科/塩山キャンパス
清水 翼
山梨県立韮崎高校出身

私は生産技術科を卒業後、関東職業能力開発大学校の応用課程 生産機械システム技術科へ進学し、ロボットコースに所属しました。そこでの課題は4台の産業用ロボットを用いて製造ラインの構築・改善を機械・電気・情報の3学科合同で行うもので、私はそのグループの中で機械設計・製作を担当しました。どのようなシステムを構築するかグループで話し合いを重ね、ラインを完成させました。苦手な分野では、他の科のメンバーが丁寧に教えてくれて乗り越えることができました。また、先生方のおかげで技能検定機械製図CAD2級に合格することもできました。就職活動でも、山梨から離れた土地での活動になりましたが、産業技術短大の先生のサポートもあり無事に山梨県内の企業に内々定を頂きました。大学校では2年間開発メインの授業を行うので、就職の前に開発の体験をしてみたいと思う方はぜひ進学してみてください。

令和5年度 入試ガイド

募集定員／入学検定料

募集定員

科名	生産技術科		電子技術科		情報技術科	観光ビジネス科	合計
	塩山	都留	塩山	都留	塩山	塩山	
定員	20名	15名	30名	15名	30名	20名	130名

【入学検定料】18,000円

推薦入学試験

高等学校長推薦

【日程】

	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
第1次	令和4年9月12日(月)～9月30日(金)	10月12日(水)	10月20日(木)	10月24日(月)～11月4日(金)
第2次	令和4年11月21日(月)～12月9日(金)	12月15日(木)	12月16日(金)	12月19日(月)～12月27日(火)

【出願資格】

次の条件を全て満たす高等学校(中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ)在校生

- ①高等学校を令和5年3月に卒業見込みの者
- ②本校の目的と志望する学科の特色を理解し、かつ学習意欲が高い者として、高等学校長の推薦を受けている者

※第1次と第2次の両方を受験することはできません。

【選考方法】書類審査及び面接試験

自己推薦

【日程】

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
令和4年9月12日(月)～9月30日(金)	10月12日(水)	10月20日(木)	10月24日(月)～11月4日(金)

【出願資格】

次の条件を全て満たす者

- ①高等学校を卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者
- ②本校の目的と志望する学科の特色を理解し、自ら強い学習意欲を持ち入学を志望する者

【選考方法】書類審査、学力試験及び面接試験

●学力試験 生産技術科、電子技術科、情報技術科・・・数学I 観光ビジネス科・・・コミュニケーション英語I

事業主推薦

【日程】

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
令和4年9月12日(月)～9月30日(金)	10月12日(水)	10月20日(木)	10月24日(月)～11月4日(金)

【出願資格】

次の条件を全て満たす県内事業所在職者

- ①山梨県内の事業所に、令和5年3月31日までに1年以上勤務することとなる者
- ②高等学校を卒業している者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者
- ③本校の目的と志望する学科の特色を理解し、かつ学習意欲が高い者として、事業主の推薦を受けている者

【選考方法】書類審査、小論文及び面接試験

※「自己推薦」「事業主推薦」の出願者のうち、日本の高等学校を卒業していない者の出願資格については、必ず事前に塩山キャンパス教務学生課までお問い合わせください。

特待生入学試験

【募集学科】生産技術科 電子技術科

【日程】

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
令和4年9月12日(月)～9月30日(金)	10月12日(水)	10月20日(木)	10月24日(月)～11月4日(金)

【出願資格】

次の条件を全て満たす高等学校在校生

- ①高等学校を令和5年3月に卒業見込みの者
- ②本校の目的と志望する学科の特色を理解し、かつ学習意欲が高い者として、高等学校長の推薦を受けている者

【選考方法】学力試験及び面接試験

●学力試験 生産技術科、電子技術科・・・数学I

※特待生入学試験で合格とならなかった場合は、推薦入学試験(第1次)の高等学校長推薦として選考します。

一般入学試験

【日程】

	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
前期	令和5年1月5日(木)～1月27日(金)	2月3日(金)	2月10日(金)	2月13日(月)～2月20日(月)
後期	令和5年2月27日(月)～3月10日(金)	3月13日(月)	3月14日(火)	3月15日(水)～3月24日(金)

【出願資格】

高等学校を卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者

※日本の高等学校を卒業していない者の出願資格については、必ず事前に塩山キャンパス教務学生課までお問い合わせください。

【選考方法】学力試験及び面接試験

●学力試験 生産技術科、電子技術科、情報技術科・・・数学I 観光ビジネス科・・・コミュニケーション英語I/II

聴講生制度

本校に設置されている専門課程4学科の授業科目のうち、特定の科目の聴講を希望する方を聴講生として受け入れています。聴講生募集は学生募集の終了後に行いますので、学生の定員充足状況によっては、聴講生募集を行わない場合があります。

【出願資格】

高等学校を卒業した者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者

【選考方法】書類審査及び面接試験

【入学検定料】9,800円

※聴講生制度に関する詳細については、塩山キャンパス教務学生課までお問い合わせください。

学生募集要項(入学願書)について

学生募集要項(入学願書)はオープンキャンパスや個別見学会で入手することができます。ご希望の方には郵送もいたしますので、インターネット・電話によりご請求ください。

山梨県立産業技術短期大学校 教務学生課 TEL 0553-32-5201 インターネット <https://www.yitjc.ac.jp>

学費/学生支援制度

入学料

- 169,200円…………… 入学の日の1年前から引き続き山梨県に住所を有する者
 282,000円…………… 上記以外の者
- 聴講生
 28,200円…………… 入学の日の1年前から引き続き山梨県に住所を有する者
 47,000円…………… 上記以外の者

授業料

390,000円(年額) ■聴講生 5,000円(1単位につき)

※授業料は、前期(4月)、後期(10月)の2回に分けて納入していただきます。
 ※本校には入学料や授業料の減免制度があり、学費負担者の経済的な理由により、入学料や授業料の全額または一部が免除される場合があります。

特待生制度

特待生入学試験で成績優秀であった者を入学特待生、定期試験で優秀な成績を収めた者を在学特待生として認定し、入学料や授業料を免除する制度です。本制度は令和5年度入学生より適用されます。

【対象学科】 生産技術科 電子技術科
 ※入学特待生として認定されるには、特待生入学試験を受験する必要があります。

【免除の範囲】 入学特待生…入学料及び1学年前期の授業料
 在学特待生…特待生となった学期の授業料

就学給付金制度

成績優秀でありながら、経済的な理由により修学に困難があると認められる学生に対し、就学を支援するための給付金を支給する制度です。

【対象】 次の全てに該当する者
 ・山梨県内居住者
 ・高校等卒業後、2年以内に入学した者
 ・日本国籍を有する者、永住者等
 ・成績優秀でありながら、経済的な理由により修学に困難があると認められる者

【支給額】 月額9,800円、19,500円、29,200円のいずれか

【支給方法】 審査の上、給付奨学生として決定した場合、給付奨学生名義の預貯金口座に支給します。

技能者育成資金融資制度

学校長の推薦により、中央労働金庫から授業料などに充当する資金の融資を受けることができる制度です。

【対象】 成績要件と経済的要件の両方を満たす学生

【融資上限額】 自宅通学年額 600,000円
 自宅外通学年額 690,000円
 ※加えて、1年次には入学金分の融資も受けられます。

【利率】 年2%(固定金利 信用保証料率 0.5%を含みます。)

【融資方法】 学校長の推薦を受け、中央労働金庫の各支店に借入申込を行い、所定の融資審査を実施した上で、融資が行われます。

【返済】 在学中は元金の返済は据え置き、利息のみの支払いとなります。
 また、卒業した月の翌々月から10年以内に月賦または月賦・半年賦併用のいずれかの方法で返済することになります。

※本校は、厚生労働省所管の学校ですので、「日本学生支援機構」の奨学金は利用できません。ご注意ください。

Q&A

よくある質問



Q. 普通高校の出身ですが、専門科目の多い授業にはついていけるでしょうか？

A. 在学生のうち約60%が普通高校の出身です。徹底した少人数教育で一人ひとり丁寧に指導しますので、まったく心配ありません。多くの普通高校出身の先輩が産業技術短大で学んで、社会で活躍しています。

Q. 短大だと就職活動もすぐ始まり、乗り切れるか心配です。

A. 就職支援は1年生の後期から始まります。キャリアセンターによる履歴書・エントリーシートの書き方や面接指導、外部講師を招いた模擬面接や校内企業説明会の実施など、全力で就職活動をサポートしますので、安心してください。



Q. 学費の負担が気がかりです。助成制度はありますか？

A. 成績が優秀であるにもかかわらず、経済的な理由により授業を受けることが困難な学生等を支援する制度として、入学料や授業料の減免制度、就学給付金制度があります。また、授業料などに充てる資金を融資する技能者育成資金融資制度もあります。さらに、令和5年度入学生より特待生制度も適用されます。詳しくは35ページをご覧ください。

Q. 進学はできますか？

A. 生産技術科・電子技術科・情報技術科では卒業後、更に専門的な技術の習得が可能な職業能力開発大学校応用課程に進学することができます。応用課程卒業後は一般の大学の大学院への進学も可能です。



Q. 資格の取得はできますか？

A. 各種技能検定をはじめ、国家資格等を取得目標にしています。資格取得に向けた対策講座も実施しています。詳しくは各学科の紹介ページをご覧ください。

Q. 学び直しのために入学する人もいますか？

A. 大学や専門学校に進学後、卒業や進路変更して、また、社会人を経験してから入学し、キャリアアップしている学生もいます。



Q. 産業技術短大って男性が多いイメージですが…？

A. 観光ビジネス科では半数以上の学生が女性です。生産技術科や電子技術科、情報技術科でも女性が学んでいます。女性教員も活躍していて、学生にとって、社会人、エンジニアとしてのロールモデルとなっています。

OPEN CAMPUS

2022 産業技術短大 オープンキャンパス

「産業技術短大ってどんな学校だろう?」って興味を持ったら、学校の雰囲気を体験しに来てください。

塩山キャンパス

6/12日 7/18日 7/31日
8/21日 11/27日

概要説明

「産業技術短大ってどんな学校?」、「●科ではどんな勉強をするの?」、「就職先は?」とか、産業技術短大のことをよく知ってください。



見学・体験実習

「先輩たちはどんな勉強をしているんだろう?」、産業技術短大の学びを体験してみよう。きっと自分の未来をリアルに感じられるはずです。



申込方法

詳細情報のご確認、お申込みはホームページからお願いします。【お申込み必切】各開催日の3日前

都留キャンパス

6/19日 7/31日
8/28日

個別見学会

夏休みや高校の授業が早めに終わる日などに、少人数で学校見学してみませんか。

実施内容

学校・学科の概要説明、施設見学、講義・実習見学

開催日程

随時(土日祝日を除く)

申込方法

電話・ホームページからお申込みください。お申込みいただいた方に、日程について連絡をします。

入試カレンダー

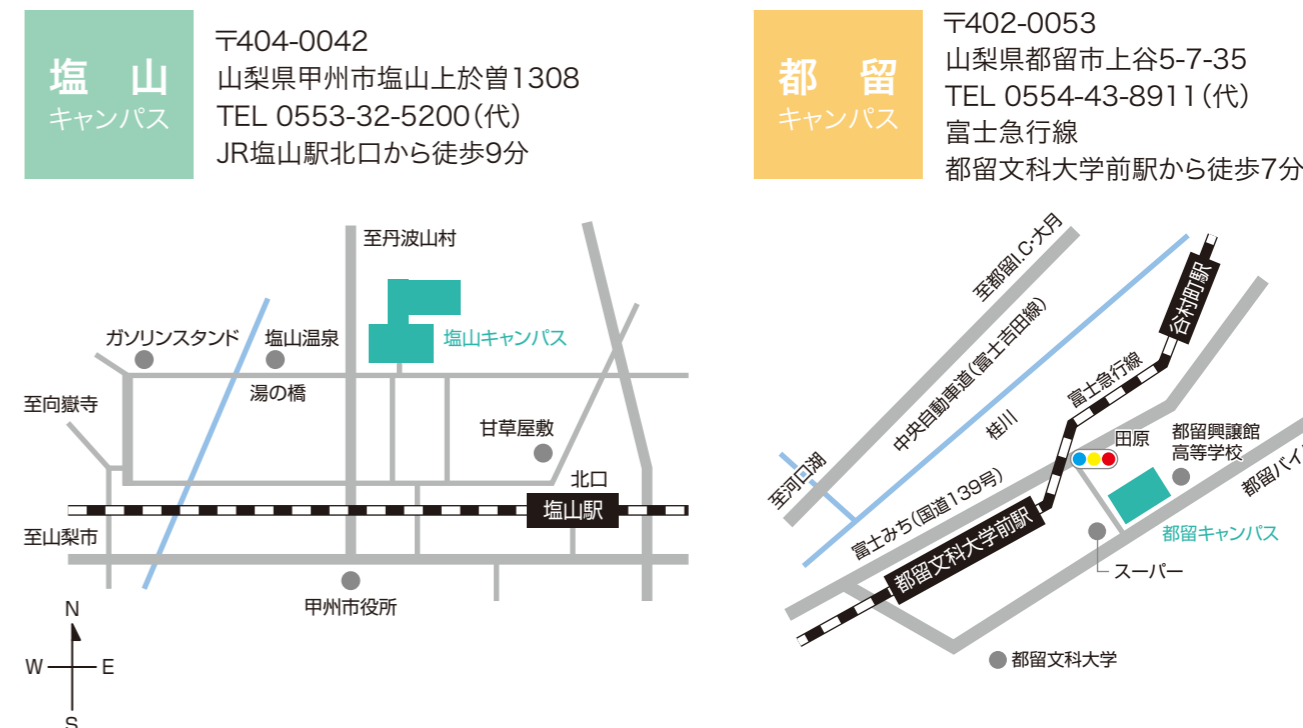
自分にピッタリの時期にイベント参加して、入試にチャレンジしてください。

2022年 6月 オープンキャンパス 12日 塩山キャンパス 19日 都留キャンパス	7月 オープンキャンパス 18日 塩山キャンパス 31日 塩山キャンパス 都留キャンパス	8月 オープンキャンパス 21日 塩山キャンパス 28日 都留キャンパス	9月 推薦入試1次・待生入試	10月 12日 試験
2022年 11月 オープンキャンパス 27日 塩山キャンパス 推薦入試2次	12月 15日 試験	2023年 1月 一般入試前期	2月 3日 試験	3月 一般入試後期 13日 試験

キャンパス紹介



アクセスマップ



山梨県立
産業技術短期大学校

Yamanashi Industrial Technology Junior College



■やまなし森の印刷紙
この印刷紙には、FSC®森林管理認証を取得した
山梨県有林からの木材が使用されています。

教務学生課 TEL.0553-32-5201
Email kyomu@comm.yitjc.ac.jp
URL <https://www.yitjc.ac.jp>

